作り方

発売元●富士ソフト株式会社
URL●http://info.fsi.co.jp/fgw/

Ver.14

「筆ぐるめ」で オリジナル年賀状を作ろう!

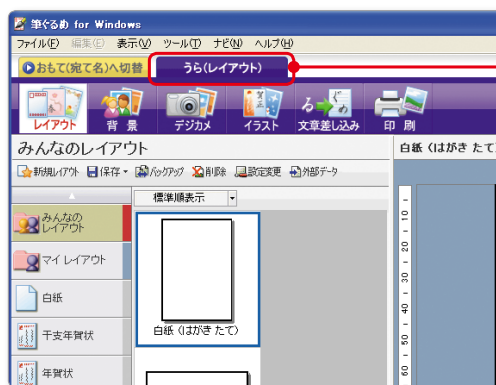
「筆ぐるめ Ver.14」を使った年賀状の作成方法です。年賀状で使いたいイラストやデジカメ画像を一覧に登録しておけるので、組み合わせを試しながら作成することができます

●年賀状作成の準備をしよう

>>> 筆ぐるめ Ver.14

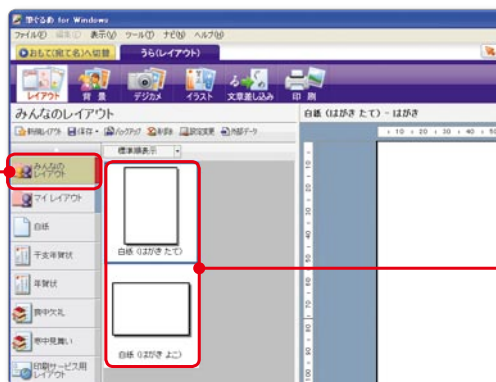
まずは年賀状を作る準備から始めます

1

「筆ぐるめ」を起動し、[うら(レイアウト)へ切替]タブをクリックして、裏面作成画面に切り替えます。

❶クリック

2

[みんなのレイアウト]をクリックしてハガキの向きを選択します。

❶クリック

❷ハガキの向きを選択

Column●

「筆ぐるめナビ」画面が表示される場合

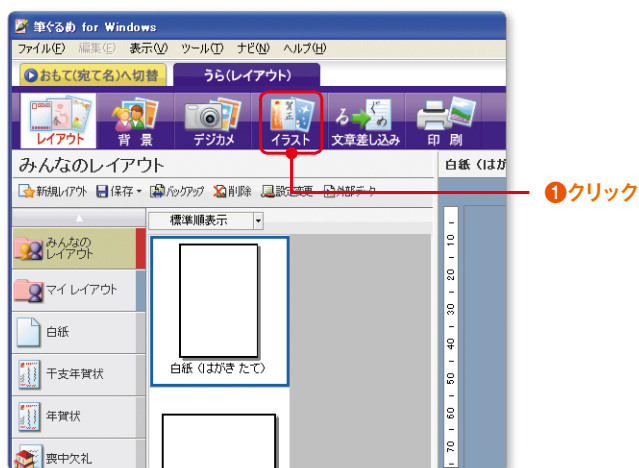
「筆ぐるめ」の設定によっては、ソフトを起動したときに「筆ぐるめナビ」画面が表示されることがあります。本書ではこの画面は利用しないので、[閉じる]ボタンをクリックして「筆ぐるめナビ」画面を閉じます。

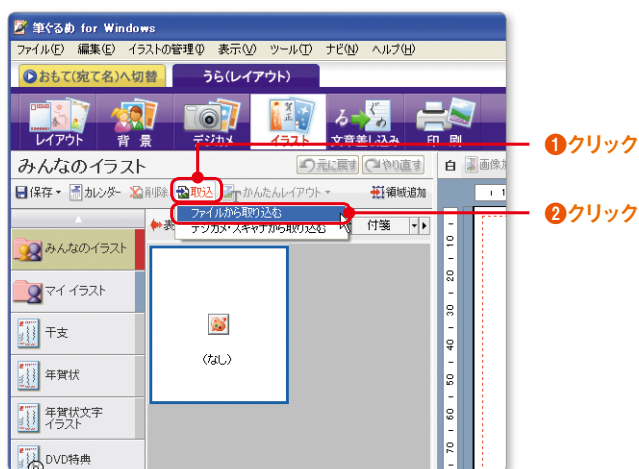
◀「筆ぐるめナビ」画面が表示された場合は閉じる

「完成年賀状」で年賀状を作ろう

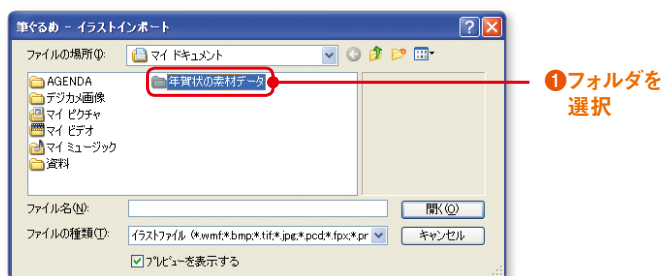
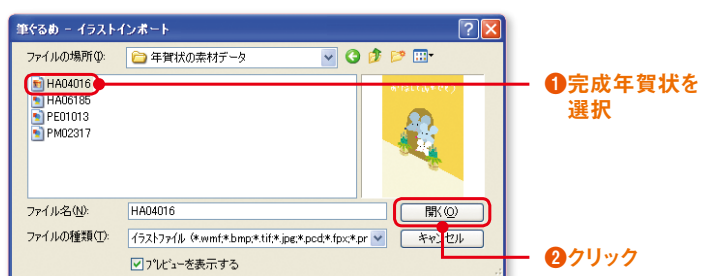
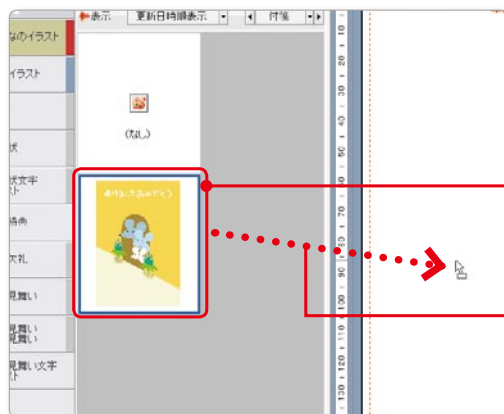
>>> 筆ぐるめ Ver.14

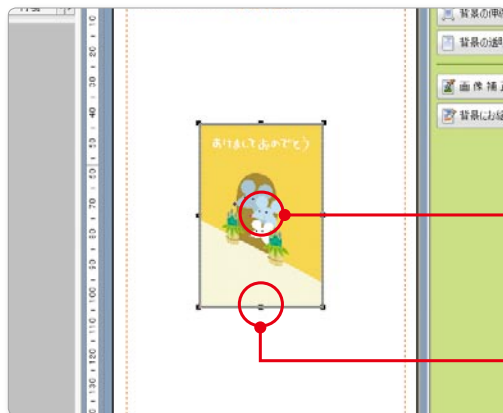
本書の「完成年賀状」を使えば手軽に年賀状を作ることができます

「完成年賀状」を挿入します。ツールバーの［イラスト］ボタンをクリックします。

2

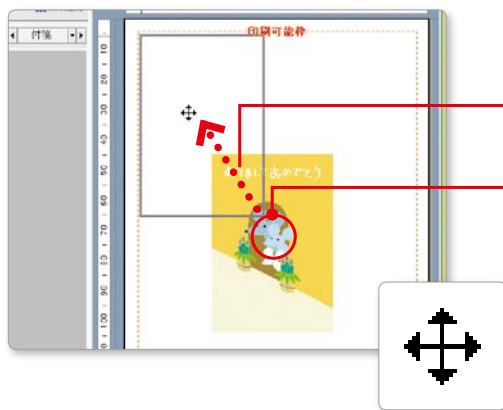
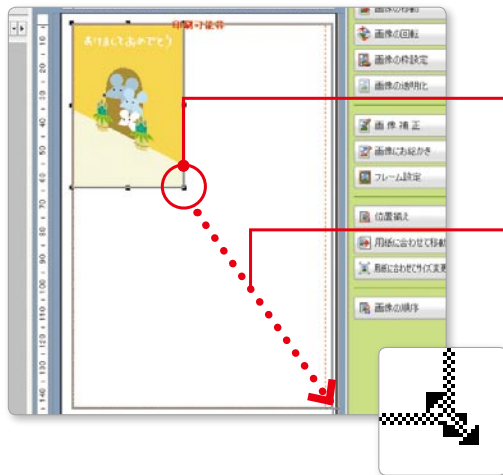
［取込］ボタンをクリックし、メニューから［ファイルから取り込む］を選択します。

3

あらかじめ付属CD-ROMからパソコンにコピーしておいた「完成年賀状」が入っているフォルダを選択します。

付属CD-ROMからお使いのパソコンに「完成年賀状」をコピーする方法は、本書を参照してください。

挿入する「完成年賀状」を選択して、［開く］ボタンをクリックします。

画面左側に「完成年賀状」が表示されるので、右のハガキ上へドラッグします。

6

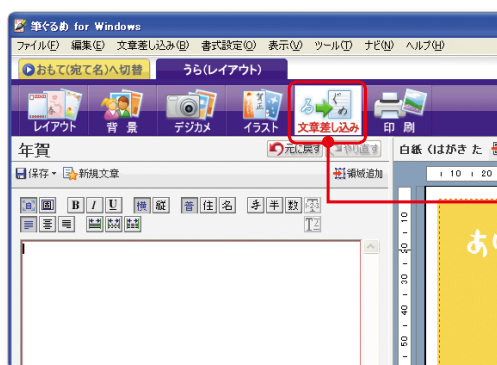
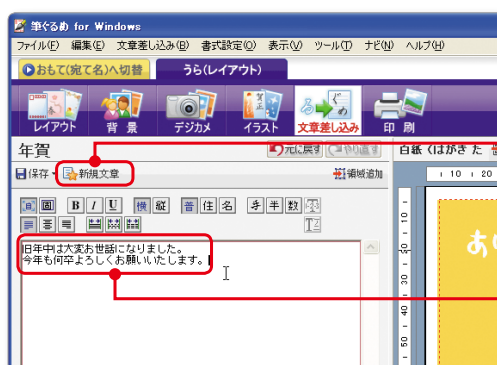
「完成年賀状」のサイズや位置を変更するには、「完成年賀状」をクリックして、■（ハンドル）の付いた枠線を表示します。

7

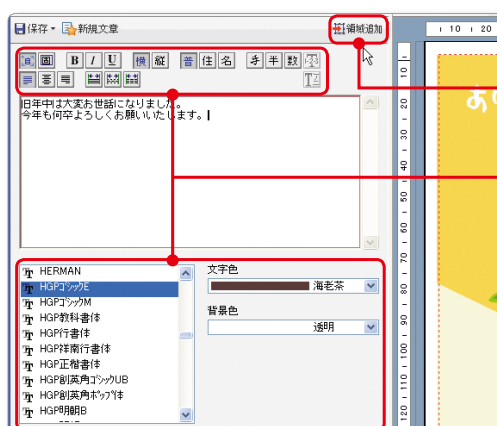
マウスポインタを「完成年賀状」に重ねると、マウスポインタの形が変わります。移動するにはこの状態でドラッグします。

8

マウスポインタをハンドルに重ねると、マウスポインタの形が変わります。サイズを変更するには、この状態でドラッグします。

●文章を挿入しよう

>>>筆ぐるめ Ver.14

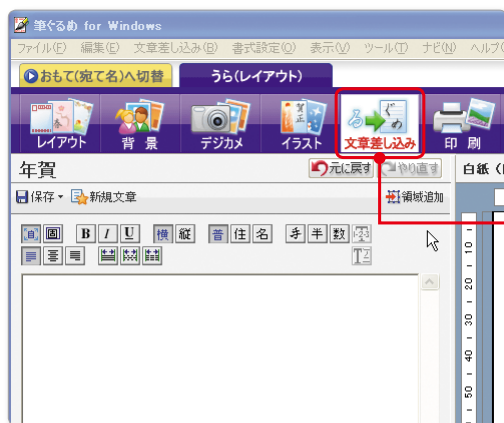
自分の好きな文章を挿入して、気持ちのこもった年賀状を作りましょう

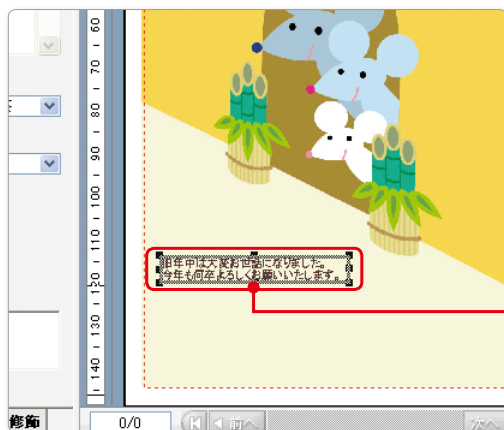
ツールバーの[文章差し込み]ボタンをクリックして、文章入力用の画面に切り替えます。

[新規文章]ボタンをクリックしてから、テキスト編集ボックスに挿入したい文章を入力します。

3

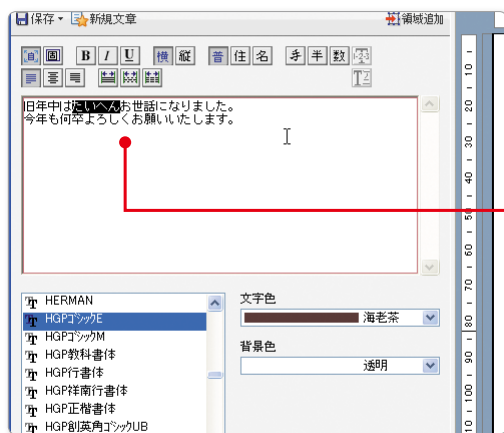
書式を設定し、[領域追加]ボタンをクリックすると、ハガキ上にテキストボックスが挿入されます。

挿入されたテキストボックスは「完成年賀状」と同様の手順(p.156)で、サイズや位置を変更できます。

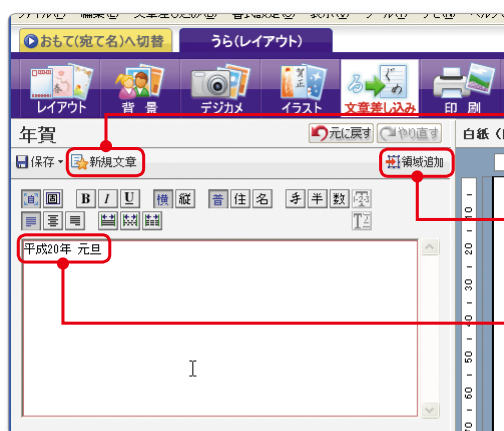
文字のサイズはテキストボックスに合わせて自動的に変更されます。

筆ぐるめ
筆王
筆まめ
WORD
宛名職人

文章や書式を変更するには、ツールバーの[文章差し込み]ボタンをクリックします。

6

文章入力用の画面に切り替わったら、変更したい文章のテキストボックスをクリックします。

7

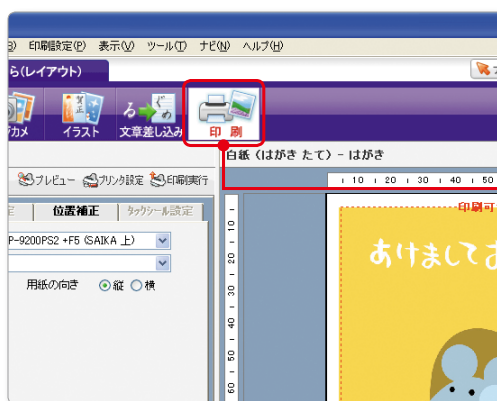
入力した文章がテキスト編集ボックスに表示されるので、文章や書式を変更します。

8

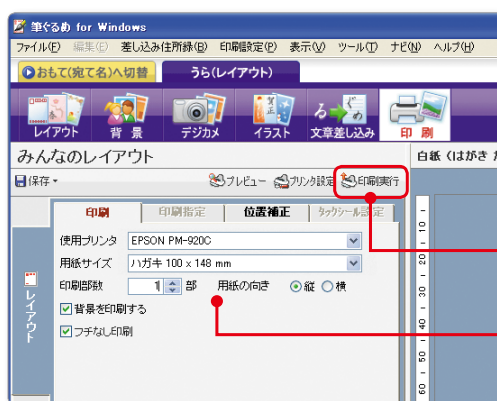
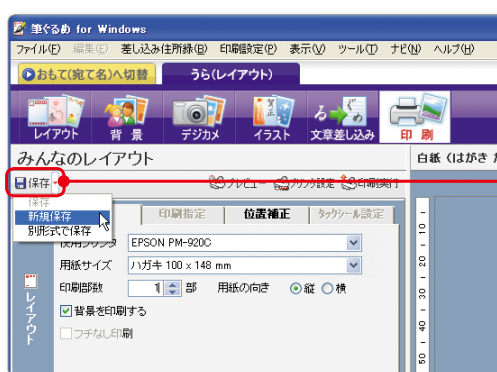
文章を追加する場合は、まず[新規文章]ボタンをクリックしてから、文章と書式を設定し、[領域追加]ボタンをクリックします。

●年賀状を印刷・保存しよう

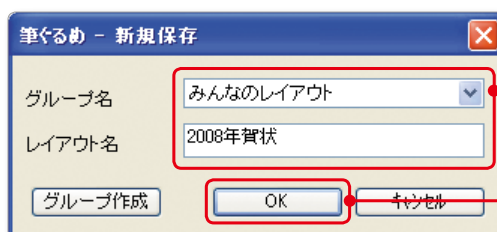
>>> 筆ぐるめ Ver.14

印刷したら年賀状は完成です。作った年賀状は必ず保存しておきましょう

年賀状を印刷するには、[印刷]ボタンをクリックします。

注意　正しく印刷するにはWindowsでお使いのプリンタを正しく設定しておく必要があります。プリンタの取扱説明書を参照してください。

プリンタや印刷部数を設定してから、[印刷実行]ボタンをクリックします。

注意　警告画面が表示される場合は、レイアウトを変更してから再度印刷を実行してください。

年賀状を保存するには、[保存]ボタンをクリックします。

「新規保存」画面で[グループ名]と[レイアウト名]を入力してから、[OK]ボタンをクリックします。

注意　グループ名は「みんなのレイアウト」か「マイレイアウト」を選択します。開くときは[レイアウト]タブをクリックして画面左の[みんなのレイアウト]か[マイレイアウト]から自分で付けたレイアウト名を選択して開きます。

「パーツ」を組み合わせて年賀状を作ろう

>>> 筆ぐるめ Ver.14

本書の「パーツ」を複数組み合わせれば、オリジナリティあふれる年賀状を作ることができます

1 組み合わせて使いたい「パーツ」を、「完成年賀状」と同様の手順(p.155)で画面左側に表示させ、右のハガキ上へドラッグして挿入します。

❶使うパーツを一覧に表示

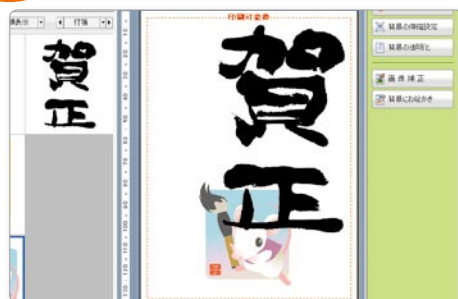
注意 複数の「パーツ」を組み合わせて合成するときは、PNG形式のデータを利用すると簡単です。PNG形式について詳しくは本書を参照してください。

2 ハガキに挿入した「パーツ」のサイズや位置を、「完成年賀状」と同様の手順(p.156)で調整します。

❶サイズや位置を調整

3 「パーツ」同士の重なり順を変更するには、変更したい「パーツ」を右クリックし、メニューから変更する順序を選択します。

❶配置変更したいパーツを右クリック ❷順序を選択

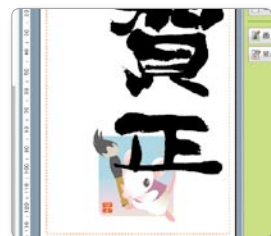
4 手順3で選択した順序に、「パーツ」の重ね順が変更されます。

Column

重ねると一部が白く隠れてしまうときはPNG形式を使おう

「パーツ」(背景・写真を除く)と「デジカメ合成年賀状」の素材データは、JPEG形式とPNG形式という2種類の形式で付属CD-ROMに収録されています。

JPEG形式の画像を使用すると、「パーツ」を重ねたときに図Aのように、背面の「パーツ」が隠れてしまいます。背景を透明化して図Bのように組み合わせたいときは、PNG形式の画像を使用するようにしてください。JPEG形式とPNG形式についての詳細と、付属CD-ROMからの取り込み方法は本書を参照してください。

バージョン12以降の「筆ぐるめ」であれば、PNG形式を問題なく使用することができます。バージョン11以前ではPNG形式に完全対応していないので、背景が透明化されない、PNG形式の画像を取り込めないといった問題が発生します。その場合はJPEG形式の画像を使用してください。JPEG形式画像の背景を透明化する方法は、お使いの「筆ぐるめ」の取扱説明書などをご覧ください。

▲図A JPEG形式での組み合わせ。重ねると周囲に白い部分が残る

▲図B PNG形式なら問題なく組み合わせ可能

●デジカメ画像を追加しよう

>>> 筆ぐるめ Ver.14

今年の思い出や家族の近況を伝えるには写真が一番。年賀状にデジカメ画像を追加してみましょう

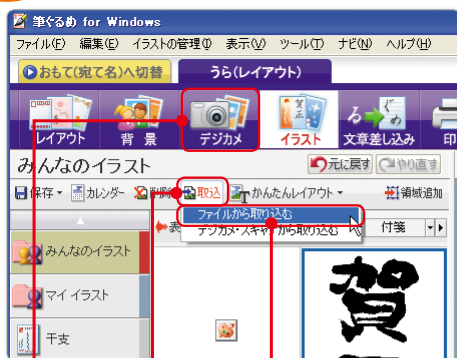
ツールバーの［デジカメ］ボタンをクリックします。［取込］ボタンをクリックし、メニューから［ファイルから取り込む］を選択します。

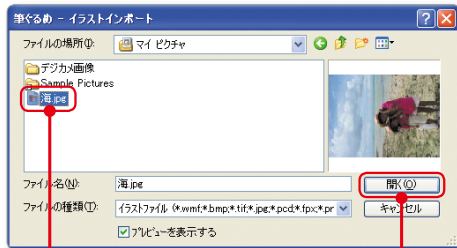
❶クリック　❷クリック　❸クリック

「イラストインポート」画面で年賀状に挿入したいデジカメ画像を選択します。

❶デジカメ画像を選択　❷クリック

画面左側に表示されたデジカメ画像を、ハガキ上にドラッグして挿入します。

❶ドラッグ

デジカメ画像の向きを変えるには、デジカメ画像をダブルクリックして、「画像補正」画面を表示します。

❷「画像補正」画面が表示される　❶ダブルクリック

［回転・反転］をクリックしてから、画面下側に表示されるボタンをクリックすると、デジカメ画像の向きが変更されます。

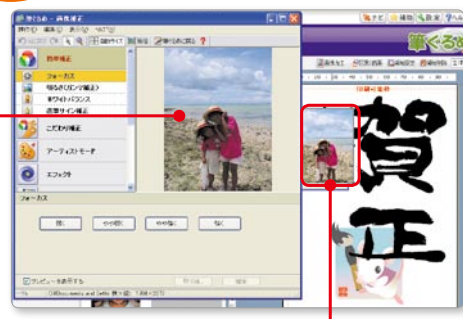
❶クリック　❷クリック　❸クリック

6

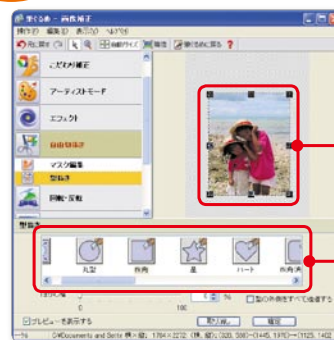
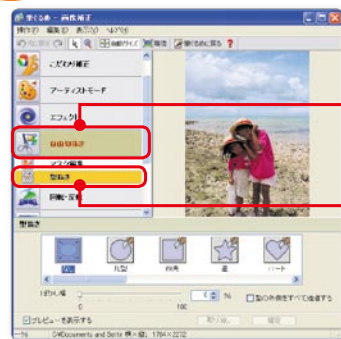
デジカメ画像は、「完成年賀状」と同様の手順（p.156）でサイズや位置を調整できます。

❶サイズや位置を調整

筆ぐるめ　筆王　筆まめ　WORD　宛名職人

デジカメ画像の余計な部分を切り抜くには、デジカメ画像をダブルクリックして、「画像補正」画面を表示します。

9

切り抜く形を、画面下の［型抜き］より選択してから、ハンドルをドラッグして切り抜く範囲を選択します。

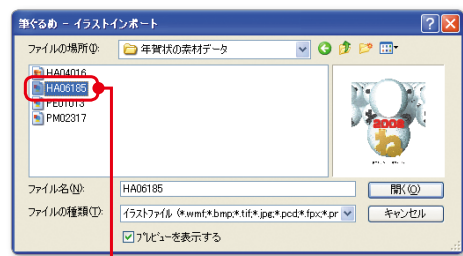
8

［自由切抜き］→［型抜き］の順にクリックします。

10

［確定］ボタンをクリックしてから、「画像補正」画面を閉じます。

● 「デジカメ合成年賀状」を作ろう

>>> 筆ぐるめ Ver.14

本書の「デジカメ合成年賀状」を使えば、より簡単に楽しいデジカメ合成ができます

「完成年賀状」と同様の手順（p.155）で、「デジカメ合成年賀状」を画面左側に挿入します。

注意

PNG形式の「デジカメ合成年賀状」データを利用すると、簡単にデジカメ写真を合成できます。PNG形式について詳しくは本書を参照してください。

「完成年賀状」と同様の手順（p.156）で、「デジカメ合成年賀状」をハガキ上へドラッグし、サイズや位置を調整します。

3

組み合わせて使いたいデジカメ画像を、p.161と同様の手順で一覧に追加してから、ドラッグして挿入します。

❶デジカメ画像を挿入

4

デジカメ画像のサイズと位置を、「デジカメ合成年賀状」の窓部分と合うように調整します。

❶デジカメ画像のサイズと位置を調整

注意 「デジカメ合成年賀状」の窓のかたちに合わせてデジカメ画像を切り抜いておくと、作業がしやすくなります(p.162)。

5

調整がすんだら、上(前面)に配置する「デジカメ合成年賀状」を選択して右クリックします。

❶上に配置したいデジカメ合成年賀状を選択して右クリック

6

右クリックするとメニューが出ます。メニューから[一番上へ]を選択します。

❶[一番上へ]を選択

7

デジカメ画像がピッタリの位置に収まったら完成です。

❶ピッタリの位置に収まったら完成

注意 「デジカメ合成年賀状」の窓部分が切り抜かれず白いままでデジカメ画像が見えない場合は、p.160のcolumnを参照してください。

Column

デジカメ画像の位置がズレている場合

デジカメ画像の位置がズレている場合は、一度「デジカメ合成年賀状」を一番下（背面）へ戻して、再度、デジカメ画像のサイズと位置を調整します。
また、デジカメ画像を数枚組み合わせる場合は、「デジカメ合成年賀状」の窓部分に合わせて、余計な部分をギリギリまで切り抜いておくと調整が簡単になります。